

耐暑性健康増進作物導入促進事業における海外種苗探索 ～ベトナム編～

1 農業の概要

1987年のドイモイ政策導入後、順調な経済発展を遂げたベトナムだが、工業化は未だ初期段階にあり、農業は重要な産業である。農業の国内総生産に占める割合は23%と依然と高く、就業人口の67%は、農業に従事している。

メコン、紅河の二つの肥沃なデルタで生産される米が中心で、世界第2位の輸出国である。近年、生産量が増大しているコーヒーはブラジルに次ぐ輸出国であり、コショウは世界市場の50%を占める。他にサトウキビ、甘藷、キャッサバが主要な作物である。その中で野菜は優秀な品種の育成途上であり、逆に言うなら、ネイティブな品目、品種が多く残っている。

2 耐暑性作物の栽培状況等



・・エンサイ1・・

ホーチミン市周辺のクチ農園 水田における挿し穂風景
挿し穂する圃場には水をいきわたらせる。



・・レタス、タデ・・

奥には強い日射を避けるため遮光された畦にレタスの苗が植えられている。



・・エンサイ2・・

クチ農園 手前は、挿し穂したばかりの水田、奥は収穫期を迎えた水田 このように色んな作型が混在する。



・・灌水道具・・

野菜栽培ベットに冠水する道具
溝に船のように進み水を左右に巻き上げる。

3 耐暑性野菜の食べ方



エンサイと豚肉の炒め物

エンサイは、ベトナムでは非常にポピュラーな野菜であり、色んな料理に使われている。



生春巻き

ベトナムを代表する料理の一つ生春巻きとトマトをバラの花のように飾り付けたもの

[野菜料理教室にて]

4 その他



市場で売られていたトカドヘチマ

ベトナムの市場は他の東南アジアの諸国の市場と同じく多彩な野菜が売られており、その一つがこのトカドヘチマであった。